



森づくり通信

No.16
平成22年9月14日

みやざき森づくりボランティア協議会

初秋の候、今年は秋が来るのかなあなどと思っておりましたが、9月ともなれば、やっぱり秋の気配はやって来るものですね。口蹄疫の影響で、延び延びになっておりましたフィールドの草刈りも、最後の追い込みですね。

「平成22年度・研修会報告」

平成22年度初めての研修会を、9月11日に宮崎市高岡町の宮崎中央森林組合にて開催しました。今回の研修は、森林ボランティアとして活動する中で、刈払機の技術は会員それぞれにスキルを上げているが、なれているが故に緩慢となり起こる危険性への認識を新たにすることを目的に開催いたしました。



講師の宮崎機械有限会社取締役の戸郷洋逸氏の講話は、事故事例の紹介や実例に基づいた機械のメンテナンスについてなど、「目から鱗」の素晴らしい内容でした。また、宮崎中央森林組合の谷口俊博参事には、「みやざき生物多様性保全林マニュアル」に沿った生物多様性保全林誘導の森づくりについての講話と森林整備の指導をお願いしました。大変素晴らしく有意義な研修会でした。

「講習会の内容の要点」～刈払機篇～

刈払機について、まず鎌などに比べ便利ということだけが一人歩きし、恐ろしさが日頃忘れられている。機械を持った人は恐怖心をなくし人間を変える。よって、便利な道具+凶器であるという意識を持つことが大事。また、チェーンソーでは死亡事故は起きないが、刈払機では機械本体が死亡事故を引き起こしている。事故発生時も殆どの場合、現場が遠いので止血をしても間に合わない。

また、団体で森林作業をするとき、リーダーの言うことは絶対であり責任がある。作業場の確認と作業手順を守ることが大切。また、森の中では、呼ばれたときなどの約束事として、エンジンを切る。刃を地面に押しつけ止まったことを確認して意思表示をすること。自分の安全と周りの人の安全を守る。

刈払機のキックバック等を含む機械の取り扱いと事故が発生するメカニズムについて、基本的に私たちは間違った作業をしていたと感じました。刈払機は労力を軽減する為に使用するのであるから無理をしない作業が大事。体力を温存して作業することが大切。体力を消耗することが、人を見えなくさせる。その為、人に近寄る。事故を引き起こすことになる。最初に機械を使い始めたときの刃の感覚、フィーリングを覚えておくことが大事で、一日の作業では替え刃を4～5枚持っていき、機械に切ってもらい。切れる刃を使い、腕力で切らない。人間が切っては駄目とのことでした。宮崎県の場合、県北では傾斜地での林業が多く、竿タイプの機械が普及し、県南では、農業者使用から普及したので、背

負い式タイプが多い。タンクに残ったオイルはシーズンで使い切る。等でした。

【講習会参加団体】～参加された皆様、お疲れ様でした～

ロキシーヒルの会、水源の森づくりをすすめる市民の会、宮崎グリーンヘルパーの会
NPO子どもの森、NPOひめしやら倶楽部（5団体17名参加）



みやざき森づくりボランティア協議会について

今年度、口蹄疫の発生による非常事態宣言の発令により、理事会で検討し、定期総会を书面決議といたしましたこと。また、事務局について事務局を担当しています私、飯干が、急遽4月より宮崎県緑化推進機構の「みやざき森づくりコミッション」という窓口に従事することとなり、新事務局の方をお願いすることが間に合わず緑化推進機構の仕事の傍ら、新年度も引き続き事務局を担当している状況です。協議会の位置づけとしては、今までと変わりなく宮崎県緑化推進機構の管理下でもなく、協議会活動に関しては理事会主導で運営しております。宮崎県の森林環境税からの支援については、直接支援ができないとの県の見解から、宮崎県緑化推進機構を経由し支援を受けるという形をとらざるをえないということは、過去の総会においても説明済みであります。森林環境税からの支援が受けられることで、講演会や研修会を開催することができ、より活発で充実した協議会活動ができるようになったと感じています。



また、協議会としても、国土緑化推進機構から宮崎県緑化推進機構宛に募集される研修などに対し、参加者の紹介などの協力を行っております。定期総会が開催できず、会員の皆様にご説明が行き届かなかった点については、理事会、事務局として今後を活かし、次年度の体制の中で修正したいと考えております。みやざき森づくりボランティア協議会は、加盟団体みんなの会です。ご不明、ご理解のいかない点がありましたらご気軽にご連絡下さい。

事務局の連絡先 〒880-0804

宮崎県宮崎市宮田町13-16

(社)宮崎県緑化推進機構内

みやざき森づくりボランティア協議会

ホームページ：<http://moridukuri.com/>

事務局：飯干 喜恵

電話：31-7759

FAX：31-2776

Eメール：office@moridukuri.com

